

2016年10月11日

SICE 北陸支部会員 各位

公益社団法人 計測自動制御学会 北陸支部  
支部長 神代 充

## 計測自動制御学会北陸支部 SICE Annual Conference 若手奨励賞 実施報告

計測自動制御学会北陸支部では、SICE Annual Conference 若手奨励賞の厳正な審査を行い、1名の受賞を決定いたしました。Annual Conference 終了後に受賞者よりご提出いただいた学会参加報告書と併せて、ここに実施報告いたします。

### 1. 受賞者

受賞者および受賞論文の基本情報は以下の通りです。受賞者には賞状および副賞（現金 20,000 円）が贈られました。

氏名	所属	論文題目・著者	発表日時
山崎 祐輔	金沢工業大学	<u>Yusuke Yamazaki</u> , Yoshihiro Kushima, Hiroyuki Kawai, Yasunori Kawai, Toshiyuki Muraio, and Ryoichi Suzuki, “Development of FES Alternate Knee Bending and Stretching System with RISE-based Control”	9月22日(木) 12:45-13:35 Th2aPo6.1

### 2. 報告書

次項以降をご参照ください。

# 学会参加報告書

提出日：2016年10月11日

金沢工業大学

山崎 祐輔

以下の通り、学会参加の報告をいたします。

1. 学会名

SICE Annual Conference 2016

2. 開催地

つくば国際会議場（茨城県つくば市竹園 2-20-3）

3. 開催期間

2016年9月20日～23日

4. 発表セッション

Poster Session Th2aPo6.1

5. 発表論文（著者・タイトル）

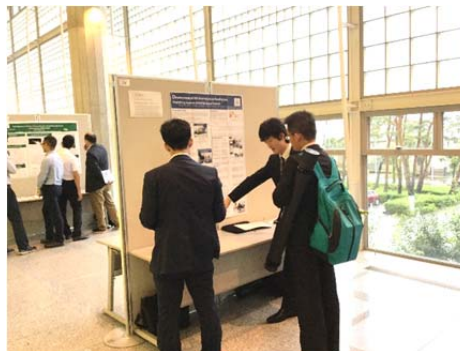
Yusuke Yamazaki, Yoshihiro Kushima, Hiroyuki Kawai, Yasunori Kawai, Toshiyuki Murao and Ryoichi Suzuki

**Development of FES Alternate Knee Bending and Stretching System with RISE-based Control**

6. 発表内容・発表時の様子や感想

今回学会において機能的電気刺激を用いた下肢交互屈伸運動の構築に関してポスターセッションを行った。発表では、機能的電気刺激(FES)を用いた下肢交互屈伸運動の提案をおこない、実際の実験により提案した運動が制御できることを示した。

ポスターセッションは50分間行われ、発表中に多くの質問を国内外の多くの方からいただくことができとても充実した時間になった。また、多くの質問をいただくことで自分の研究を多面的に見ることができた。特に予想外な質問からは研究を見つめ直すことができただけでなく発表方法の改善のヒントを得ることができたと思う。発表を通して今後の研究をより深いものにすることができるヒントを数多く得ることができよかったと思う。また、国際会議に参加することで国内外の多くの発表を聞くことができ自分の研究のヒントだけでなく発表方法などの面でとても勉強になった。今回の経験は自分にとってとても有意義なものになったと思う。



発表風景